

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
日本工学院八王子専門学校		昭和62年3月27日	千葉 茂		〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404番地1他 (電話) 042-637-3111	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 片柳学園		昭和25年3月1日	片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111	
目 的	コンサート業界・音楽業界で活躍するために必要な「技術」「知識」に加え、魅力的な人物として成長するための柔軟な発想といかなる場面においても素早く行動できる実践力を養って行く					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
文化・教養	芸術専門課程	コンサート・イベント科	2年(昼)	1,725単位時間 (又は84単位)	平成9年文部科学大臣告示号外第229号	-
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		930単位時間 (又は62単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1,710単位時間 (又は71単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240人		328人	6人	60人	66人	
学期制度	■前学期：4月1日～9月30日 ■後学期：10月1日～3月31日			成績評価	■成績表(有・無) ■成績評価の基準・方法について 成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し試験を受験する。 S：90点以上 A：80～90点 B：70～79点 C：60～69点 D：59点以下は不合格 P：単位認定	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月21日～8月31日 ■冬 季：12月23日～翌年1月8日 ■春 季：3月18日～3月31日 ■学 年 末：3月31日			卒業・進級条件	進級要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること 卒業要件 ①卒業年次の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等の全額を納入していること	

<p>生徒指導</p>	<p>■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応</p> <p>当日中に担任から電話・Eメール等で連絡することを基本とし、状況に応じて、数日続いた時点で保護者に連絡するなどの指導をしている。</p>	<p>課外活動</p>	<p>■課外活動の種類 卒業作品展示会、ボランティア活動、体育祭、学園祭</p> <p>■サークル活動 (有・無)</p>
<p>就職等の状況</p>	<p>■主な就職先、業界等</p> <p>(株)シミズオクト、(株)サンフォニックス、 (株)アバコ撮影スタジオ、 (株)東舞トータルサービス、 (株)パシフィックアートセンター</p> <p>■就職率^{※1} 86.1% ■卒業者に占める就職者の割合^{※2} 81.6% ■その他 (任意)</p> <p>(平成25年度卒業者に関する平成26年4月時点の情報)</p>	<p>主な資格・検定</p>	<p>ビジネス能力検定 (職) ジョブパス Avid認定Pro Toolsオペレータ・ミュージック Avid認定Pro Toolsエキスパート・ミュージック JAPRS サウンドレコーディング技術認定試験 JAPRS Pro Tools技術認定試験 JPPA 映像音響処理技術者資格認定試験</p>
<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 14名 ■中退率 5.3%</p> <p>平成25年4月1日在学者 266名 (平成24年4月入学者を含む) 平成26年3月31日在学者 250名 (平成25年3月卒業生を含む) ※休学2名含まず</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更、体調不良</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>担任と科長による面談。懇談会・電話連絡等による保護者との情報共有。 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。</p>		
<p>ホームページ</p>	<p>URL: http://www.neec.ac.jp/</p>		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職 (内定) 状況調査」の定義による。

① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。

② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員 (1年以上の非正規の職員として就職した者を含む) として最終的に就職した者 (企業等から採用通知などが出された者) をいう。

③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職 (内定) 状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない (就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

コンサート・音楽業界に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。

また、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容及び方法について検証する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年9月22日現在

名前	所属	任期
今泉 裕人	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 事務局長	平成27年3月31日
杉山 一夫	株式会社リンキィディング 代表取締役	平成27年3月31日
千葉 茂	日本工学院八王子専門学校 学校長	平成27年3月31日
山野 大星	日本工学院八王子専門学校 副校長	平成27年3月31日
遠山 一明	日本工学院専門学校 副校長 ミュージックカレッジ長	平成27年3月31日
朝比奈 孝浩	日本工学院八王子専門学校 コンサート・イベント科 科長	平成27年3月31日
三好 敏之	日本工学院八王子専門学校 ミュージックカレッジ 主任	平成27年3月31日
須田 徳光	日本工学院八王子専門学校 教育・学生支援部 係長	平成27年3月31日

(開催日時)

第1回 平成26年3月31日 10:00~12:00

第2回 平成26年9月2日 10:00~12:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

コンサート制作・運営・進行・オペレートの実習において、実践的な指導を受けるためにコンサート・音楽業界での実績のある企業を選定している。また、指導を受けるにあたっては各分野で必要となる知識、技術、感性を有している講師の派遣などの協力が得られることが可能な企業を選定している。

科目名	科目概要	連携企業等
ベーシックソフトプロダクト	【制作コース】【イベント企画コース】コンセプトメイキングやライブ会場の研究など企画書作成のノウハウを学びます。【照明コース】簡単な機材セッティング・灯体の取り扱いなど・基礎技術を習得します。【PAコース】簡単な機材セッティング・マイクの取り扱いなど・基礎技術を習得します。【舞台コース】舞台装置の機能・ドラム台の組立など基礎技術を習得します。【制作コース】【イベント企画コース】お客さんに来てもらうための方法を、テレビ・ラジオ・雑誌などの媒体を使ったプロモーションも含めて研究します。また、制作運営の基礎を学び、現場スタッフの仕事を実践します。現場スタッフの仕事を実践します。【照明コース】照明実習を通じ、一般照明の種類・効果や照明電気概論・照明プランニングの実際などを身につけます。【PAコース】コンサートで実際に使用されるミキサー・大型スピーカー・エフェクターなどの取り扱い・使い方などを習得します。【舞台コース】実習を通じ舞台美術・舞台設備などの取り扱い・使い方などを習得します。	株式会社ドリーム 有限会社ブリックハウス 麻布十一番有限会社
コンサートプロダクト	【制作コース】【イベント企画コース】市場調査、ヒットチャート研究などマーケティングを行い、アーティストやジャンルによる客層を把握して、効率的なプロモーション方法を研究します。学内施設を中心としたコンサートを繰り返しながら各コースのプロとしての能力を心身ともに高めます。【照明コース】ムービングライトの知識・技術や照明プランニング・本番のオペレートを習得します。【PAコース】大型のミキサーやデジタルミキサーの扱いも習得し、ミキシング技術・本番のオペレートを習得します。【舞台コース】CAD ソフトを使用して舞台図面作成や、舞台進行などを習得します。	株式会社ドリーム 有限会社ブリックハウス 麻布十一番有限会社

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

常に新しい技術や知識が必要となるエンタテインメント業界では特に2020年東京オリンピック開催に向けて急速な変化がもたらされる事は十分考えられ、そのため国内のみならずグローバルに活躍できる人材の輩出を目的とした高度な技術、知識、さらに豊かな発想力。また広く親交を深められる協調性を持った人材を育成していく事が重要と考え、業界知識にとどまらない研修を実施する。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年9月22日現在

名前	所属	任期
金子 英明	セントラルエンジニアリング株式会社 グループマネージャー	平成27年3月31日
細谷 幸雄	八王子商工会議所 事務局長	平成27年3月31日
森 健介	白梅学園高等学校 副校長	平成27年3月31日
北尾 雄一郎	ジェムドロップ株式会社 代表取締役	平成27年3月31日
古木 勝紀	株式会社バンパー 取締役	平成27年3月31日
石川 仁嗣	医療法人社団健心会みなみ野ハートクリニック 事務長	平成27年3月31日
杉山 一夫	株式会社リンキィディンク 代表取締役	平成27年3月31日
松浦 弦三郎	松浦技術士事務所 代表	平成27年3月31日

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: http://www.nhac.ac.jp/news/131129/nhac_report.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: http://www.nhac.ac.jp/news/131129/nhac_report.pdf

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ビジネススキル1	仕事についての基礎知識などを養い、ビジネス能力を総合的に高めるためのトレーニングをします。	1前	15	1	○		
○			ビジネススキル2	仕事についての基礎知識などを養い、ビジネス能力を総合的に高めるためのトレーニングをします。	1後	15	1	○		
○			ベーシックスキル1	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1前	15	1	○		
○			ベーシックスキル2	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1後	15	1	○		
○			キャリアデザイン1	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	1前	15	1	○		
○			キャリアデザイン2	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	1後	15	1	○		
○			ワークショップ1	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	1前	15	1	○		
○			ワークショップ2	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	1後	15	1	○		
○			プレゼンテーション1	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1前	15	1	○		
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			イントロダクション	新入生オリエンテーションと導入教育を行います。	1 前	90	6	○	△	
	○		フレッシュマンセミナー	新入生全員で行うキャンプで、オリエンテーションを兼ね親睦を深めつつ、全員を対象に特別な科目のセミナーを行います。	1 前	30	2		△	○
		○	キャリアゼミ 1	各進路に対応する専門分野の教員が指導するゼミです。	1 後	15	1	○		
		○	スポーツ実習 1	レクリエーションを兼ねた短期のスポーツ講座をカレッジ全体で行います。	1 通	30	1			○
		○	海外研修 1	各学科の特色に基づいたプランで、本場のエンタテインメントを体感します。(研修先、行程は毎年異なります)	1 通	30	1		△	○
		○	プロジェクト 1	学生委員会やワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、学外活動などを実行します。	1 通	30	2		○	30
		○	ボランティア 1	社会貢献、地域貢献といった体験を通して自身も社会に関する喜びを得ていきます。	1 通	30	2		△	○
		○	特別講義 1	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	1 通	15	1		△	○
		○	特別講義 2	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	1 通	15	1		△	○
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		ライブステージ鑑賞1	アーティストの生演奏や講演などを聞き、アーティスト及び周辺も含めたプロの技術を学びます。	1通	30	2			○
	○		資格対策講座1	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	1通	15	1	○	△	
	○		資格対策講座2	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	1通	15	1	○	△	
○			ベーシックスキル3	社会人になるにあたってのビジネスマナー、著作権等法規、音楽基礎知識、パソコンスキル、一般常識等、幅広く学習します。	2前	15	1	○	△	
	○		ベーシックスキル4	社会人になるにあたってのビジネスマナー、著作権等法規、音楽基礎知識、パソコンスキル、一般常識等、幅広く学習します。	2後	15	1	○	△	
○			キャリアデザイン3	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	2前	15	1	○		
	○		キャリアデザイン4	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	2後	15	1	○		
○			ワークショップ3	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	2前	15	1	○	△	
	○		ワークショップ4	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	2後	15	1	○	△	
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
		○	ボランティア 2	社会貢献、地域貢献といった体験を通して自身も社会に関する喜びを得ていきます。	2 通	30	2		△	○
	○		ライブステージ鑑賞 2	アーティストの生演奏や講演などを聞き、アーティスト及び周辺も含めたプロの技術を学びます。	2 通	30	2			○
		○	キャリアゼミ 2	各進路に対応する就職活動に特化したゼミです。	2 前	15	1	○		
		○	キャリアゼミ 3	各進路に対応する就職活動に特化したゼミです。	2 後	15	1	○		
		○	スポーツ実習 2	レクリエーションを兼ねた短期のスポーツ講座をカレッジ全体で行います。	2 通	30	2		△	○
		○	資格対策講座 3	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	2 前	15	1	○	△	
		○	資格対策講座 4	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	2 後	15	1	○	△	
		○	プロジェクト 2	学生委員会やワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、学外活動などを実行します。	2 通	30	2		△	○
		○	特別講義 3	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	2 通	15	1	○		
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
		○	インターンシップ2	本校提携・協力関係の企業で行われる企業研修です。また、内定が内定企業で行われる長期研修です。	2 後	420	28			○
	○		英語	日常会話から始まり、海外研修で使える程度までを学びます。	1 前	15	1	○		
○			ラーニングステージ1	グレード試験とその対策授業です。	1 前	30	2		△	○
○			ラーニングステージ2	グレード試験とその対策授業です。	1 後	30	2		△	○
○			ミュージックジョブ1	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	1 前	30	2	○		
○			ミュージックジョブ2	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	1 後	30	2	○		
○			コンサート概論1	コンサートに関する全ての知識を学び、単なる技術者としてだけでなく、業界をリードする人材としての知識、能力も身に付けます。	1 前	45	3	○	△	
○			コンサート概論2	コンサートに関する全ての知識を学び、単なる技術者としてだけでなく、業界をリードする人材としての知識、能力も身に付けます。	1 後	45	3	○	△	
○			スコアリーディング1	音楽系スタッフとして大切なスコア(総譜)の読譜を代表的な曲を使用しながら学びます。	1 前	15	1	○		
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ベーシックプロダクト1	コンサート運営に関わる各スタッフの役割を理解しつつ、全てのコースの基礎部分を実習形式で学習します。	1 前	180	6		△	○
○			ベーシックプロダクト2	制作運営の基礎を学び、現場スタッフの仕事を実践します。一般照明の種類・効果・照明プランニング、ミキサー・スピーカー・エフェクター、舞台設備などの取り扱い・使い方などを習得します。	1 後	135	4		△	○
○			ライブプロダクト1	コンサート運営に関わる各スタッフの役割を理解しつつ、本番を意識しながら、安全かつ的確な作業を実習形式で学習します。また1年次のまとめとして行うコンサート制作でもあり、全コース合同で1つのコンサートも作り上げます。	1 後	45	1		△	○
○			ネクストステップ	2年次スタートにあたるガイダンスと進路対策を行います。	2 前	90	6	○	△	
○			ラーニングステージ3	グレード試験とその対策授業です。	2 前	30	2		△	○
	○		ラーニングステージ4	グレード試験とその対策授業です。	2 後	30	2		△	○
○			ミュージックジョブ3	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	2 前	30	2	○		
	○		ミュージックジョブ4	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	2 後	30	2	○		
○			作品研究1	プロとして知っておくべき名曲をポピュラー音楽中心に歴史をたどりながら CD・ビデオ DVD などで知ります。またポピュラー音楽以外にクラシックから民族音楽まで、すべて音楽ジャンルの学習を行います。	2 前	15	1	○		
合計				科目	単位時間 (単位)					

授業科目等の概要

(芸術専門課程 コンサート・イベント学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
	○		作品研究2	プロとして知っておくべき名曲をポピュラー音楽中心に歴史をたどりながら CD・ビデオ DVD などで知ります。またポピュラー音楽以外にクラシックから民族音楽まで、すべて音楽ジャンルの学習を行います。	2 後	15	1	○		
○			エンタテインメントプロデュース 1	様々な音楽ソフトやエンターテインメント、アーティストを研究し、なぜビジネスとなったかなどを研究し、業界で活躍できるスキルを学びます。	2 前	15	1	○		
	○		エンタテインメントプロデュース 2		2 後	15	1	○		
○			音楽ビジネス・マネジメント1	1年次で学んだマナーと常識、業界知識を活かして、更に高度に実際に音楽業界に就職したりビジネスに関わる事を学びます。	2 前	30	2	○		
	○		音楽ビジネス・マネジメント2	1年次で学んだマナーと常識、業界知識を活かして、更に高度に実際に音楽業界に就職したりビジネスに関わる事を学びます。	2 後	30	2	○		
○			コンサートプロダクト1	マーケティングを行い、効率的なプロモーション方法を研究します。 学内施設を中心としたコンサートを繰り返しながら各コースのプロとしての能力を心身ともに高めます。	2 前	180	6		△	○
	○		コンサートプロダクト2	出演交渉や調整を行います。また、予算の管理など、すべてのとりまとめ方を学びます。	2 後	135	4		△	○
	○		ライブプロダクト2	コンサート運営に関わる各スタッフの役割を理解しつつ、本番を意識しながら、安全かつ的確な作業を実習形式で学習します。また、2年間の集大成として卒業コンサートを行います。	2 後	45	1		△	○
		○	カレッジプロジェクト	学生委員会、ワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、ボランティア活動などを実行します。	2 後	60	4		△	○
合計				68 科目	2640 単位時間(176 単位)			